

13 標識

■ 基本的な考え方

誰もが、目的の場所に容易に到達できるように、誰にでもわかりやすい標識を誰もが見えやすい高さ及び位置に設置し、車椅子使用者や視覚障がい者の通行の妨げにならないように配慮する必要があります。また、表示されている内容を読み取ることが難しい場合もあるため、知的障がい者、発達障がい者、精神障がいのある人にとっても、わかりやすく統一されたデザインとします。

■ バリアフリー整備基準

内 容		関連条項	対象規模
一般基準	【再掲：08 トイレ】⑩建築物の主たる出入口の付近に標識を設置しているか (令21-1 による案内板を設置する場合を除く。)	条 17-5、6	別表第 1
	【再掲：08 トイレ】⑫1以上のベビーベッド等を便所設け、当該便所の出入口に表示しているか(ただし、おむつ交換ができる場所を他に設置する場合を除く)	条 17-2-3	別表第 4
移動等円滑化経路	①移動等円滑化措置がとられたエレベーターその他の昇降機、便所又は駐車施設の付近に設けているか	令 20	別表第1
	(1)高齢者、障がい者等の見やすい位置に設置しているか	(省令 113-1)	
	(2)表示すべき内容が容易に識別できるか (内容が JIS Z 8210 に定められている場合はそれに適合すること)	(省令 113-2)	

■ バリアフリー整備基準の解説

<一般基準> ●バリアフリー整備基準 ◇望ましい基準

項目	解 説	参照条文等
⑩⑫標識	●車椅子使用者用便所、オストメイト用設備を設けた場合は主たる出入口の付近に標識を設ける。(令21-1による案内板を設置する場合を除く) ●ベビーチェア等を便所に設けた場合は、当該便所及び便所のある便所の出入口付近に標識を設ける。 ●ベビーベッドを便所に設けた場合は、その出入口付近に標識を設ける。 ◇個別機能を設けた便所の戸には、機能を示す標識を設ける。	条 17-5、6 条 17-2-2 条 17-2-3

<移動等円滑化経路の基準> ●バリアフリー整備基準 ◇望ましい基準

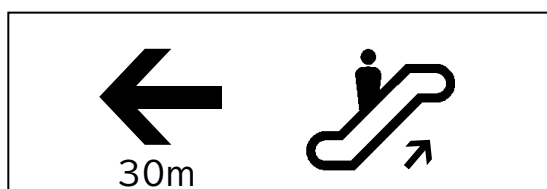
項目	解 説	参照条文等
①標識	●移動等円滑化経路の措置がとられたエレベーター等、便所又は駐車施設の付近には、国土交通省令の定めるところにより、それぞれ当該エレベーター等、便所又は駐車場があることを表示する標識を設ける。 ◇車椅子使用者用駐車施設から利用居室等までの経路についての誘導表示を設ける。	令 20 【図 1、2】
◎表示位置	●標識は、高齢者、障がい者の見やすい位置・高さに取り付ける。 ◇突出型又はつり下げ型の標識を設ける場合は、視覚障がい者等の支障とならない位置(高さ 200 cm以上)に設ける。 ◇目線より上にある標識に気づきにくい視覚障がい者や車椅子使用者等に配慮し、視点からの見上げ角度が小さく、かつ目線の低い車椅子使用者や弱視者が接近して	省令113-1 【図2】

項目	解 説	参照条文等
	読むことができる位置・見やすい高さとする。 ◇案内板、表示板等は、通行の妨げにならないよう、設置位置、形状に配慮する。 ◇同一建物内では、同じデザインとする。 ◇誘導用の案内表示を、曲がり角ごとにわかりやすい位置に設置する。 ◇表示と併せて音声で案内する。外国人にも配慮して多言語案内をする。	
◎表示内容	●表示内容が JIS Z 8210 に定められているときは、これに適合させる。 ◇ JIS Z 8210 に定められていない案内用図記号については、標準案内用図記号ガイドライン 2021 やコミュニケーション支援用絵記号を用いる。 文字が読めない、あるいは文字より図記号(ピクトグラム)や図のほうが理解しやすい障害者や子供に配慮し、標準化された図記号(ピクトグラム)や図を用いる。。 ◇文字や記号を大きく太い書体や図を用いたわかりやすいデザインとする。 ◇弱視者、色弱者へ配慮した色の組み合わせを工夫し、明度を大きく対比させたものとする。 ◇ピクトサインにはひらがなを併記する。 ◇施設の利用者の状況を踏まえ、子どもや外国人にもわかるよう、ふり仮名や外国語を併記する。その場合、遠くからでも見えやすいよう、文字の大きさ等に配慮する。 ◇逆光や反射グレアが生じないように、案内板、表示板等の仕上げや、設置位置、照明に配慮する。	省令113-2 【図1】 標2-7.2.2.5.3 標準案内図記号 ガイドライン 標2-7.2.2.5.1
◎案内表示	●案内板に表示する図記号(ピクトグラム)は、エレベーターその他の昇降機、便所、駐車施設等とし、JIS Z 8210 に定められているときは、これに適合する。 ●点字については、JIS T 0921 に準じ、墨字(文字情報)を併記する。	【参考】 JIS Z 8210 JIS T 0921

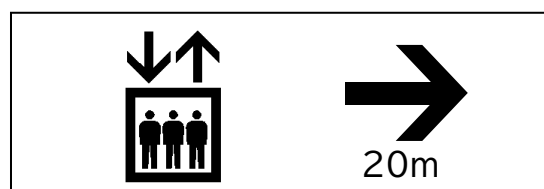
■ 参考図

図1 案内表示の例

①上りエスカレーター



②エレベーター



③トイレ



■ 参考図

図 2 見えやすい位置の誘導サインの例



参考 国際シンボルマーク

国際シンボルマーク

●障がい者が利用できる施設あるいは施設内の部位を標示するシンボルマーク

大きさ …10 cm角以上 45 cm角以下

色 …原則として青地に白のマークあるいはその逆とし、対比の明確なものとしします。

●国際シンボルマークを掲示するための最低条件

玄関 …地面と同じ高さにするか、階段の代わりに、又は階段のほかに、スロープ(傾斜路)を設置します。

出入口 …80 cm以上開くものとする。回転ドアの場合は別の入口を併設します。

スロープ …傾斜は 1/12(勾配 4.5°強)以下とします。

室内外を問わず、階段の代わりに、又は階段のほかに、スロープを設置します。

通路・廊下 …130 cm以上の幅とします。

トイレ …利用しやすい場所にあり、外開きドアで仕切り、内部が広く、手すりが付いたものとします。

エレベーター …入口幅は 80 cm以上とします。



※出典:財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
国際シンボルマーク検討委員会
「国際シンボルマーク使用指針」(1993年10月)

■ 参考図

参考 案内図用記号(JIS Z 8210) ピクトグラムの例(一部抜粋)



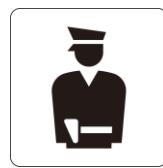
案内所
Question &
answer



案内
Information



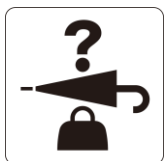
救護所
First aid



警察
Police



チェックイン/受付
Checkk in/
Reception



忘れ物取扱所
Lost and found



きっぷ売場/
精算所
Tickets /
Fare adjustment



コミュニケーション
Communication
in the specified
language



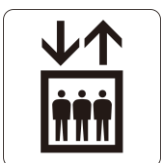
コインロッカー
Coin lockers



障害がある人
が使える設備
Accessible
facility



スロープ
Slope



エレベーター
Elevator



上りエスカレーター
Escalator/up



階段
Stairs



お手洗
Toilets



男性
Men



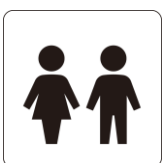
女性
Women



オストメイト用設備
/オストメイト
Facilities for
Ostomy
/ Ostomate



着替え台
Changing
board



こどもお手洗
Children's
toilet



おむつ交換台
Diaper
changing
table



ベビーチェア
Baby chair



介助用ベッド
Care bed



カームダウン・
クールダウン
Calm down,
Cool down

■ 参考図

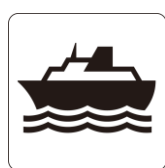
参考 案内図用記号(JIS Z 8210) ピクトグラムの例(一部抜粋)



航空機／空港
Aircraft
/Airport



鉄道／鉄道駅
Railway/
Railway station



船舶／フェリー
／港
Ship/Ferry
/Port



バス／バスのりば
Bus/Bus stop



タクシー／
タクシーのりば
Taxi/Taxi stop



駐車場
Parking



駅事務室 /
駅係員
Station office/
Station staff



レストラン
Restaurant



喫茶・軽食
Coffee shop



会計
Cashier



消火器
Fire
extinguisher



非常電話
Emergency
telephone



非常ボタン
Emergency
call
button



禁煙
No smoking



火気厳禁
No open flame



自転車乗り入れ
禁止
No bicycles



走るな／
かけ込み禁止
Do not rush



携帯電話使用禁止
Do not use
mobile phones



ベビーカー使用禁止
Do not use
prams/strollers



広域避難場所
Safety
evacuation area

【色彩】

赤、青、黄、緑が使用されている図記号の色彩は、[JIS Z 9103 安全色及び安全標識(2017 年度改正)]に依っています。使用の際は、次の値を参照してください

●図記号の色彩

赤:8.75R 5/12
黄:7.5Y 8/12

青:2.5PB 4.5/10
緑:5G 5.5/10

●対比色

白:N9.3 黒:N1.5

【図形の色の変更】

白地に黒色で表現されている図記号は、前記の赤、青、黄、緑の安全色を除く、他の色彩に変更することができます。また、図と地の関係を反転することができます。

【図形の変更】

図記号によっては、誘導方向や設置環境に応じて左右を反転することができます。

出典:交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内図記号ガイドライン」(2021 年 8 月)

